（別添５）

事業所名 グループホーム　ゲンジョウ

作成日：　平成　２３年　　１月　　２７日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		周りに家がなく孤立した場所に施設があるため、地域との関わりが少ない。また、ボランティアの訪問も少ない。	施設所在地の自治会と交流を深め、ボランティアの方を紹介してもらったり、また地域の行事や活動に招いてもらう。施設の行事にも参加していただけるような関係の構築。	①自治会との信頼関係を構築するために、自治会での話し合い等に定期的に参加する。 ②自治会と、こまめに情報の交換を行い、地域の行事や活動に招いてもらう。また施設の行事にも参加していただけるよう働きかけを行う。	8ヶ月
2		運営推進会議では、事業所の状況報告は行われているが、参加者からの意見が少なく、サービス向上には至っていない。また、会議での内容を職員には伝えていない。	参加者からの助言や、事業所と地域との交流促進のための、協力を得られるよう、会議を行う。出た意見は職員に伝え、サービスの質の向上を図る。	①他の事業所と普段から情報の共有を行い、協力関係を築いていく。 ②会議で出た、意見や内容は職員会議で随時、伝えていく。	8ヶ月
3		行政との協力関係が築けていない。	担当者との関わりを多くもち、行政との協力関係を構築する。	①様々な機会を通して、担当者と関わりをもち、情報の共有や、現場の状況、利用者の課題解決に向けて報告･相談を行う。	8ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。